

ガザ犠牲女性・子ども約7割

安保理に報告

【ワシントン=鶴田峰】

國連安全保障理事会は

67%は女性と子どもだ」とめ、帝王切開用の麻酔、保
指摘。停戦の実施とガサ封
鎖の即時解除、人質の無条件
件解放を求めました。
た。

七

3児の2児上の病院が機能せず、幼の間の学校が攻撃を受けていたと指摘。「家族と離れ離れになり単独で病院にたどり着いた」ともが「増えたから」の懲罰を表明しました。

イスラエルの空爆や地上侵攻を受けるパレスチナ自治区ガザの女性や子どもの状況について議論しました。国連女性機関「UNWYME」のバホウス事務局長が報告し、「ガザでの1万4000人を超える犠牲者の80人の女性が水や痛み止バホウス医は10月7日にイスラエルとイスラム組織ハマスの戦闘が始まつて以来、「1時間ごとに2人の母親、2時間ごとに7人の女性が殺害されている計算になる」と指摘。「毎日1-2人の女性が殺害される」とパレスチナ双方の女性を時停戦を求めました。また、和平交渉にイスラエルとパレスチナ双方の女性を合意を歓迎する一方で、即時停戦を求めました。

A) のカネム事務局長は、
戦闘開始以降に出産した7
000人以上の女性の産後
ケアが不十分だと指摘。
「病院や医療従事者、医師
人は国際人道法のもとで特
別に保護されており、標的
にしてはならない」とイス
ラエルを批判しました。